

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公表番号】特表2002-512823(P2002-512823A)
 【公表日】平成14年5月8日(2002.5.8)
 【出願番号】特願2000-536441(P2000-536441)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 18/00 (2006.01)
A 6 1 B 17/56 (2006.01)
A 6 1 F 5/02 (2006.01)
H 0 4 R 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/36 3 3 0
 A 6 1 B 17/56
 A 6 1 F 5/02 N
 H 0 4 R 1/02 3 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 外側表面と、基端に入口と先端に凹状平面を形成する出口とを有する貫通軸孔を形成する内側表面とを有するギプスに挿入可能な挿入体と、
 入口と出口の間の前記外側表面から放射状に伸びる少なくとも1つのフランジとからなり、

挿入体の外周に対応する形状を持ち、挿入体が少なくとも部分的にその中に位置される開口を有する、ギプスの空隙中に嵌合するスペースによって特徴づけられる、
 超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項2】 スペースがフェルトから形成される請求項1に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項3】 少なくとも部分的にスペースの穴中に位置される挿入体は、少なくとも1つのフランジによって支持される請求項の1又は2に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項4】 挿入体が、ギプスの厚みに対応するよう挿入体の高さを調節するために挿入体の少なくとも1層を除去することを可能にする少なくとも1つの円周刻み目線を含む請求項1乃至3に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項5】 挿入体の孔の中かつ治療箇所に近接して位置される超音波トランスミッション増強媒体をさらに含む請求項1乃至4に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項6】 超音波トランスミッション増強媒体がゲルパッドである請求項5に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項7】 挿入体が、超音波治療ヘッドモジュールから伸びるコードを収容するよう形成された半球状ノッチを含む請求項1乃至6に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 8】 超音波治療ヘッドモジュールを治療箇所の方に付勢して偏らせる手段をさらに含む請求項 1 乃至 7に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 9】 超音波治療ヘッドモジュールを治療箇所の方に付勢して偏らせる手段が、

挿入体の形状に対応する形状を有するハウジングと、

ハウジングの底部に取り付ける付勢要素とからなる

請求項 8 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 10】 付勢要素が円錐状螺旋ばねである請求項 9 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 11】 超音波治療ヘッドモジュールを治療箇所の方に付勢する手段が、装置を治療箇所に取り外し可能に係合させる調整可能なストラップをさらに含む請求項 9 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 12】 挿入体がポリプロピレンで形成される先行する請求項 1 乃至 11に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 13】 前記トランスデューサヘッドモジュールを保持するための前記外側表面の外周上の固定構造体をさらに含む先行する請求項 1 乃至 12に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 14】 前記フランジが連続円周フランジである請求項 1 乃至 13に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 15】 前記フランジが周縁間抜きフランジである請求項 1 乃至 13の 1 つに記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 16】 挿入体中に位置される超音波治療ヘッドモジュールを付勢する手段が前記超音波ヘッドモジュールを超音波トランスミッション増強媒体の方に付勢するために備えられる請求項 5 乃至 8に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 17】 挿入体が、複数のねじ山を形成する外側表面と貫通軸孔を形成する内側表面を有する第 1 部材と、外側表面と貫通軸孔を形成する内側表面とを有し、前記第 1 部材を螺合可能に受け入れる複数のねじ山を有する第 2 部材とを有し、少なくとも 1 つのフランジが、前記第 2 部材の前記外側表面から放射状に伸びる先行する請求項の 1 つに記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための装置。

【請求項 18】 外側表面と貫通軸孔を形成する内側表面とを有する挿入体と、挿入体を少なくとも部分的に受け入れる寸法の開口を有するスペーサと、超音波トランスデューサヘッドモジュールと治療箇所との間に位置させるよう形成された超音波トランスミッション増強媒体と、

超音波治療ヘッドモジュールを治療箇所の方に付勢して偏らせる手段を有するカバーと、超音波トランスデューサヘッドモジュールを治療箇所と係合させるストラップと、ギブス材料要素とからなる、

ギブス前、ギブス後および/またはギブス非使用のいずれかの身体の治療箇所に近接して超音波トランスデューサヘッドモジュールを選択的に装着するための現場変更可能なモジュールキット。

【請求項 19】 ギブスに空隙を切るステップと、外側表面と、基端に入口と先端に出口とを有する貫通軸孔を形成する内側表面とを有する挿入体と入口と出口の間の前記外側表面から放射状に伸びる少なくとも 1 つのフランジとを少なくとも部分的に空隙に入れるステップと、

ギブスの空隙の中に挿入体を固定するステップと、

挿入体の中に超音波トランスデューサヘッドモジュールを入れるステップとからなり、

挿入体の外周に対応する形状を有する開口を備えるスペーサをギブスの空隙に入れるステップによって特徴づけられる

超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。

【請求項 20】 超音波トランスデューサヘッドモジュールにカバーをかぶせるステップをさらに含む請求項 19 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。

【請求項 21】 超音波トランスミッション増強媒体を挿入体に入れるステップをさらに含む請求項 19 又は 20 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。

【請求項 22】 超音波トランスデューサヘッドモジュールを治療を受ける身体部分の方に付勢するステップをさらに含む請求項 19 乃至 21 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。

【請求項 23】 固定ステップが、入口と出口の間の前記外側表面から放射状に伸びる少なくとも 1 つのフランジ間でギプス材料片の複数層を織り込むことを含む請求項 19 乃至 22 に記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。

【請求項 24】 固定ステップが、一片のギプス用テープで空隙に挿入体を留めることを含む請求項 19 から 22 の 1 つに記載の超音波トランスデューサヘッドモジュールを取り付けるための方法。